106

特255
484

働資料社編

全國勞働組合同盟

大阪聯合會の現勢

（非賣品）

0036778000

0036778-000

特２５５－４８４

全国労働組合同盟大阪聯合会の現勢

労働資料社・編

労働資料社

昭和９

AGF

特 255
484

全國労働組合同盟大阪聯合會の現勢

目次

圖表

全國勞仂大阪聯合會產業別組織現勢及爭議件數一覽
各勞仂組合組織現勢比較表

「全労」とその中心勢力大阪聯合會 ——序に代へて——

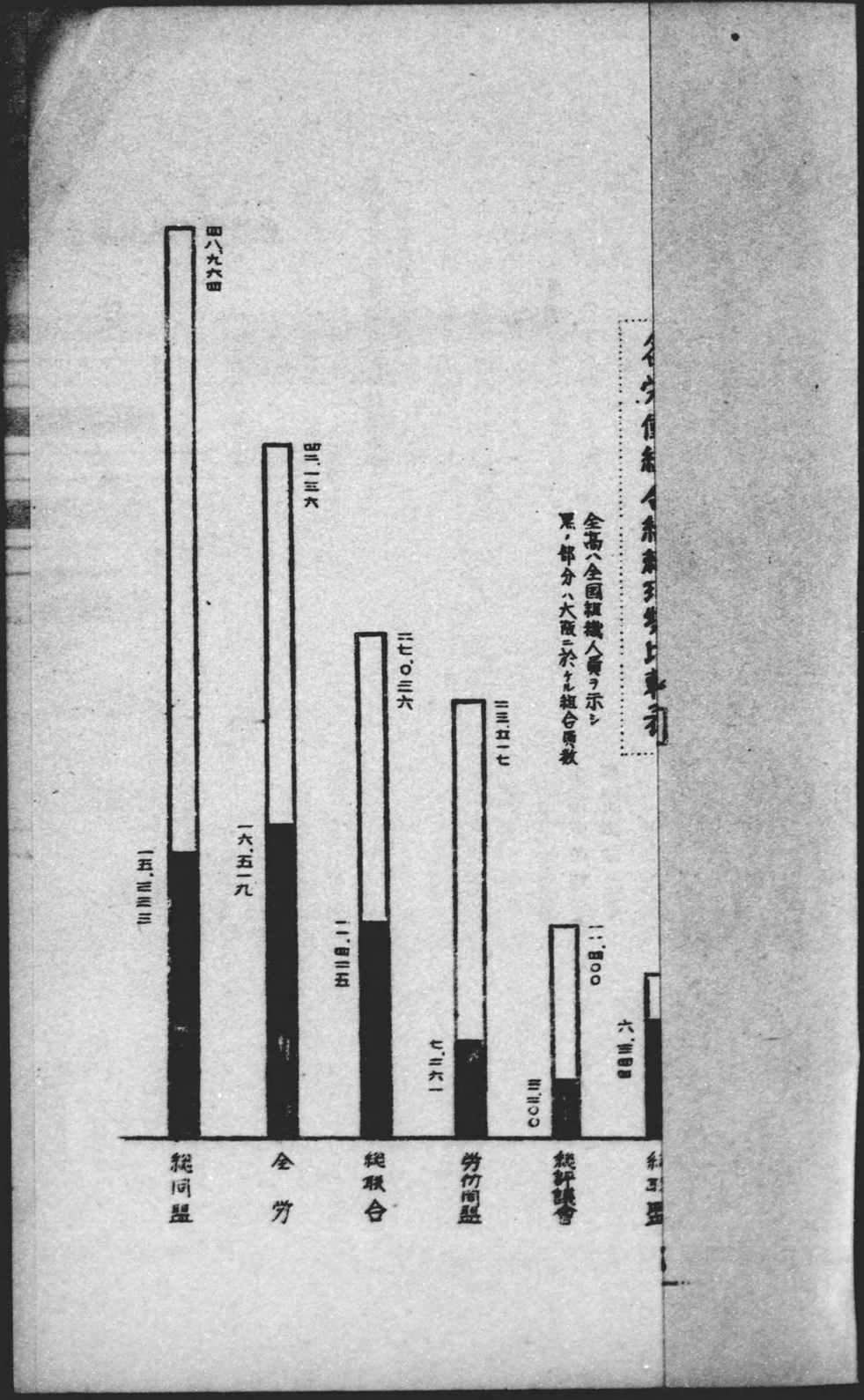
全國勞仂組合同盟大阪聯合會

組織現勢一覽表 ……（一）

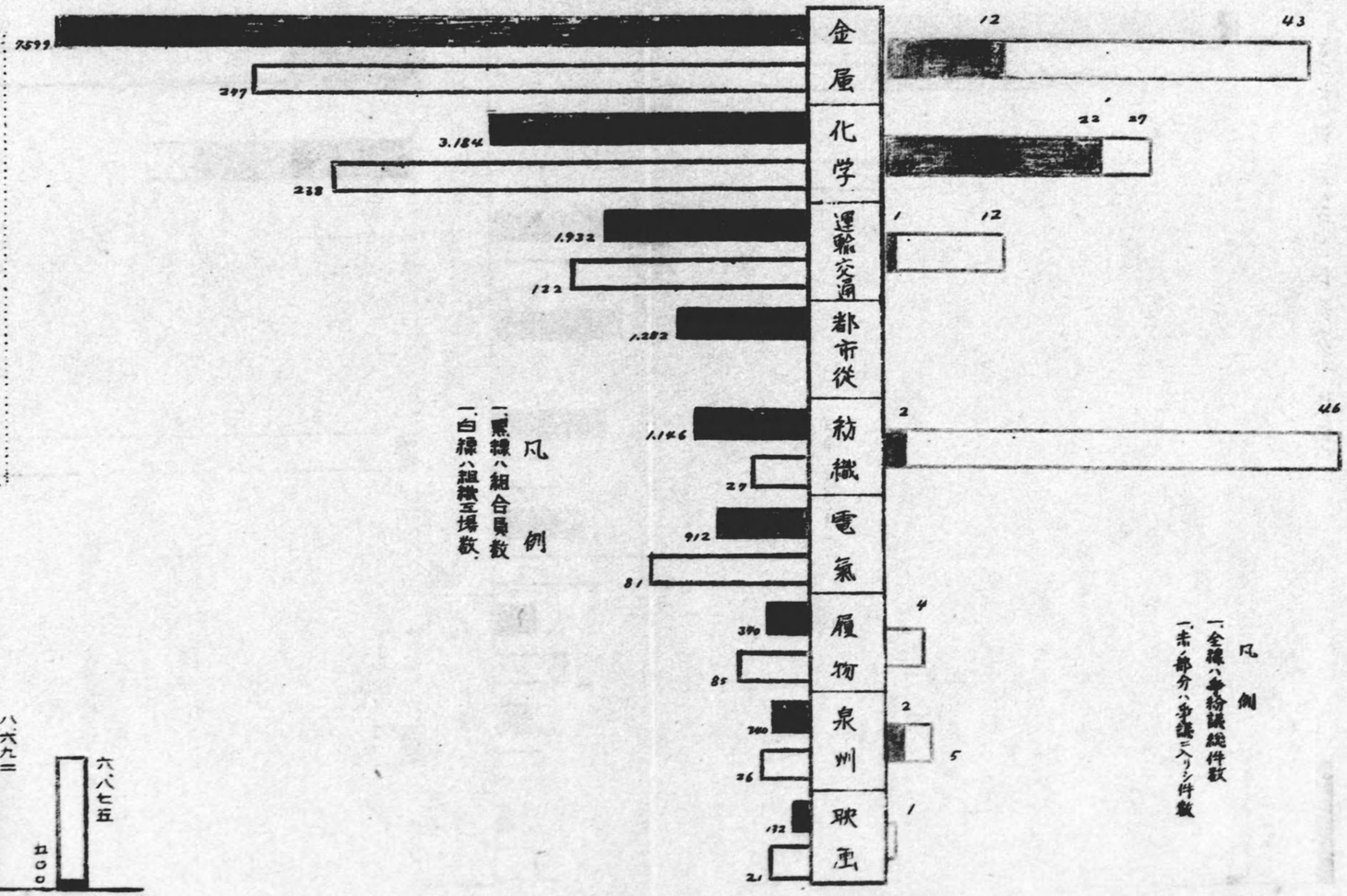
大阪金屬勞仂組合 ……（三）
大阪化學一般產業勞仂組合 ……（六）
大阪運輸交通勞仂組合 ……（七）
大阪都市從業員組合 ……（八）
日本紡織勞仂組合大阪府支部聯合 ……（九）
大阪電氣從業員組合 ……（一〇）
大阪履物勞仂組合 ……（一一）
泉州勞仂組合 ……（一二）
全國映畫劇場從業員組合大阪支部 ……（一三）

爭訟議調查表 ……（一三）

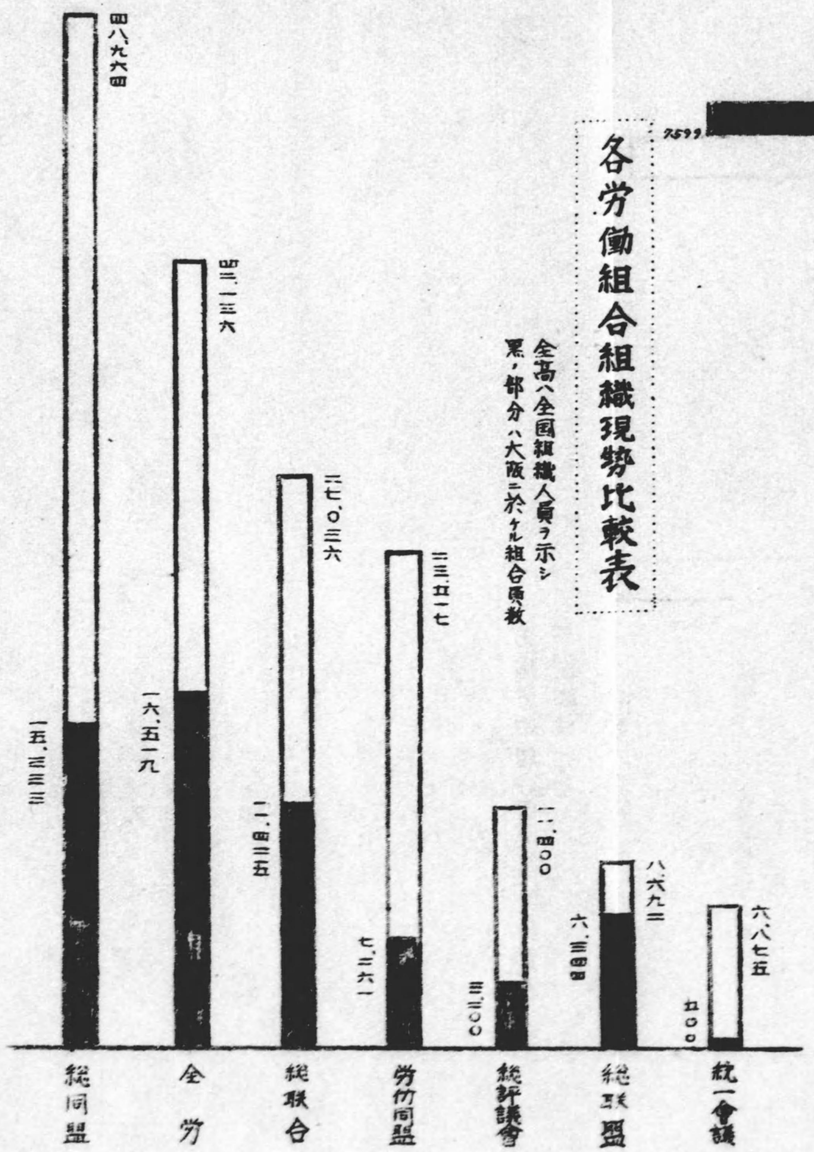
大阪金屬勞仂組合 ……（一四）
大阪化學一般產業勞仂組合 ……（一七）
大阪運輸交通勞仂組合 ……（一九）
日本紡織勞仂組合大阪府支部聯合 ……（二〇）
全國映畫劇場從業員組合大阪支部 ……（二一）
大阪履物勞仂組合 ……（二二）
泉州勞仂組合 ……（二二）
全國勞仂組合同盟大阪聯合會役員一覽表 ……（二四）
全國勞仂組合同盟現勢一覽表 ……（二五）
加盟組合一覽 ……（二七）
東京聯合會 ……（二七）
高知縣聯合會 ……（二七）
神戶聯合會 ……（二八）
栃木縣聯合會 ……（二八）



全国労働大阪聯合會産業別現勢及爭議件數一覧



各労働組合組織現勢比較表



「全労」とその中心勢力大阪联合會

——序に代へて——

一般に「全労」又は「全国労働」の名で稱ばれてゐる全国労働組合同盟は昭和五年六月日本労働総同盟の組織から脱退した勢力を調ふのであるが、その指導理論から言へば中間派組合として現在、日本に於ける社會民主々義の傳統を最も鮮明に保持するものであり、その形態から言へば組合員四万二千百三十六名（公稱）を擁し全国的联合体として陸上労働組合中、総同盟に次ぐ大組織を誇つてゐる。

昭和六年十一月、労働クラブ加入問題から「クラブ排撃同盟」一派（現在の全労統一全国會議）の分裂を見、更に昭和七年には国家主義（ナショナリズム）運動の餘波を受けてその有力な支持組合である関東合同労働の大半、九州联合會、大阪联合會の一部の脱退を見るに至つたがその陣容の受けた被害は致命的なものではなかつた。

現在の組織分布を見ればその中心勢力は何と言つても大阪联合會で大阪金属を中心とする大阪联合會の所謂「全労魂」に充ちた果敢な斗爭は近年に至るまで関西の資本家陣営にかなり大きな威力を持つて来た。特に大右翼主義を奉ずる総同盟の悦調主義と対置された時、その華々しい「斗爭的」な一面は左翼勢力の沈退した情勢の下では輝かしいものであ

つたが最近では一つには、我國労働運動の一般的な不振に捲きこまれ、他面日本労働組合會議の右翼的戰線統一に加つてこれを牽制すべく自ら課したその任務が次第に失はれ、従つて著しい不活発と無力化を招いてゐる。

かゝる矛盾は昨昭和八年末「國際労働代表送出問題」を繞つて組織内に盛んな論議を生んだが結局、拡大中央委員會は労働代表送出を可決し本年四月、その斗爭的な傳統を棄てゝ、代表に菊川忠雄氏を、隨員に鈴木悦次郎氏をゼネヴアへ送つた。勿論このことは全労の方針が漸次、右翼的傾向を濃度化しつゝあることを雄弁に物語つてゐるものであると言へよう。

然し乍ら組織内の反右翼化の空氣を來切る一方、組合會議内に於ける諸関係が最近頓に圓滑な空氣を醸成しつゝある情勢から推して全労上部執行部の政治的活動は相當活氣を呈するであらうことは充分期待し得よう。即ちこのことは本年度大阪聯合會大會の「斗爭方針」に関する議案中に於ても政治的分野に於ける活動が従来のそれよりも著しく重大視されてゐるのを見ても容易に観取出来るのである。

加ふるに独自の統一方針に基いて本年十月十五日関西統一聯盟との合同を完成し、全労働組合の全線的統一に拍車をかける一方、組織内部の整備充実に全幅的な努力を傾つてゐる全国労働の前途は、有能若手の斗士連の存在と相俟つてかなり期待してもよいであらう。

全國労働組合同盟
大阪聯合會組織現勢一覧表

昭和 九年度 八月現在

組合名	支聯支部数	現有組織 組織工場職場数	現有組織 組合員数	前年度組織 組織工場職場数	前年度組織 組合員数	増減	備考
大阪金屋労仂組合	五ヶ支部聯合 三十四ヶ支部 並ニ本部直屬	二七七	七五九九	二七一	七二一九	三八〇	全聯盟同盟ヲ分離シ全聯ノ支部トシテ改組ス
大阪化学一般産業労仂組合	七ヶ支部聯合 二十二ヶ支部 二ヶ支部準備会	二三八	三一八四	一五八	二六六二	五二二	
大阪運輸交通労仂組合	一ヶ支部聯合 十三ヶ支部 二ヶ分会	一二二	一九三二	一二三	二一四二	△二一〇	
大阪都市従業員組合	五ヶ支部聯合 直屬班	一二八二	九五九	三二三			

名称	現有組織 組織工場数	現有組織 組合員数	前年度組織 組織工場数	前年度組織 組合員数	備考
日本紡織労働組合 大阪府支部聯合	五ヶ支部 一ヶ支部準備会 直属班	二七	二一	一一四六	
大阪電気従業員組合	七ヶ支部 直属	八一	九一二	一四	
大阪履物労働組合	八ヶ支部	三五	三七〇	七七六	
泉州労働組合	三ヶ支部 一ヶ支部準備会 直属班	二九	三四〇	三五	
全国映画劇場従業員組合 大阪支部	三ヶ分会	二一	一三二		
総計		八〇三	一六五九	六七五	

仕立支部聯合消滅ノタメ減少ス

大阪金属労働組合

所在地 大阪市此花区江成町二三

代表者 山口常次郎

名称	現有組織 組織工場数	現有組織 組合員数	前年度組織 組織工場数	前年度組織 組合員数	備考
鐵心支部聯合	三六	八五九	四一	八七八	
淀川支部	五	一〇二			
境川支部	四	二一一			
此花支部	三	一一五			
市岡支部	九	二一七			
鉄心支部	五	八七			
直属班					
東部支部聯合	三八	五七九	三五	五二四	

名称	現有組織 組織工場数	現有組織 組合員数	前年度組織 組織工場数	前年度組織 組合員数	備考
東部第一支部	九	二〇二			
東部第二支部	一五	一六〇			
城東支部	八	九〇			
直属班	六	一二七			
東南支部聯合	四四	八九二	五六	九五八	
津守支部	四	一九六			
西成支部	三二	五三七			
浪華支部	八	一五九			

西部支部聯合	二七	一三八	二七	二六〇
春日出支部	一〇	一三九		
朝日支部	七	二〇三		
鉄工支部	三	三五四		
汽車会社支部	四	一七〇		
島屋支部	三	一四二		
港南支部聯合				
南恩加島支部	五	五八三		
塩本支部	三	三七		
千島支部	二	九三		
北恩加島支部	七	一四三		
鶴町第一支部	二	八〇		
泉尾支部	九	一九四		

船町支部	一	二七〇				
鶴町支部	九	五九				
鶴町第二支部	一	二八				
南恩加島第一支部	二	六三				
南恩加島第二支部	二	三〇				
浪速製材支部	一	二四				
結束支部	五	五三				
直属支部	六七	一七一五	四七	二三二		
千舟支部	四	九二	三	七〇		
十三支部	九	四〇二	六	三一五		
鋼管支部	四	九三	三	七〇		
神崎支部	四	一〇四	三	七六		
交野支部	一	二三七	一	一〇〇		

伸鉄工支部聯合	二一	五〇三				
解散消滅セル二ヶ支部			九	一二三		
本部直属班	二四	三九四	二二	三七二		
総聯盟ノ改組スベキ直属班	一六	二九八				
計	二七七	七五九九	二七一	七三九		

大阪化学一般産業労働組合

所在地　大阪市此花区江成町二三
代表者　鈴木悦次郎

名称	現有組織 組織互場数	現有組織 組合員数	前年度組織 組織互場数	前年度組織 組合員数	備考
窯業互支部聯合 五ヶ支部一ヶ支非七ヶ直属班	三二	九三五	二一	八二三	
食料産業互支部聯合 三ヶ支部六ヶ直属班	三三	二八二	一一	二三七	
瓦斯互支部聯合 四ヶ支部五ヶ直属班	一一	三五七	九	三二七	
印刷互支部聯合 一ヶ支部五ヶ直属班	一七	二一〇	一二	二八九	
刷子互支部聯合 四ヶ支部四ヶ直属班	三五	二八九	二一	一七四	

名称	現有組織 組織互場数	現有組織 組合員数	前年度組織 組織互場数	前年度組織 組合員数	備考
南和木履互友会 二ヶ支部三ヶ直属班	二七	二二七	二二	一六五	
安井支部	四	一三二	四	一二三	
船互支部	三二	一九六			
皮革互支部聯合 本部直属班二ヶ支部準	八	二〇〇	二五	七二〇	
	三九	三四九			
全映画同盟			三二	二六四	
計	二三八	三八四	一五八	二六六二	

大阪運輸交通労働組合

所在地　大阪市港区南安治川三ノ一五
代表者　井上良二

名称	現有組織 組織互場数	現有組織 組合員数	前年度組織 組織互場数	前年度組織 組合員数	備考
綿友支部	三五	三七二	三一	三五二	
自動車支部	七	一六七	五	一八五	
安治川支部聯合			四八	七六六	
安治川一支部	一九	一八三			
安治川二支部	八	一三三			
安治川三支部	四	九七			
安治川出支部	三	三七			
安治川五支部	二	八五			
福船支部	一三	二五一			
川口支部	六	七二	七	八一	

名称	現有組織 組織互場数	現有組織 組合員数	前年度組織 組織互場数	前年度組織 組合員数	備考
冨島支部	二	九五	二	七二	
鶴浜支部	三	七八	三	八七	
東部支部	七	一八七	五	九五	
築港支部	六	九二	三	五五	
大伸分会	一	一五			
寺田分会	一	二五			
本部直属	五	四三	三	三六	
解散又消滅セル三ヶ支部			一〇	二七七	
計	一二二	一九三二	一二三	二四二	

大阪都市従業員組合

所在地　大阪市港区八幡屋松之町二ノ二〇七
代表者　田万清臣

名称	現有組織		前年度組織		備考
	細織工場数	組合員数	細織工場数	組合員数	
港湾部支部聯合会		六一三		四五八	
保健部支部聯合会		三九八		三二一	
指令従業員役会	七九		一二七		
産業部支部聯合会	七五				
土木部渡船聯合会		六一			
本部直属	五六		五三		
計	一三八二		九五九		

日本紡織労働組合大阪府支部聯合

所在地　大阪市此花区酉成町二三
代表者　鈴木悦次郎

名称	現有組織		前年度組織		備考
	細織工場数	組合員数	細織工場数	組合員数	
東洋紡天満支部	三	四三六	二	四五六	
沼波支部	二	四七	三	四二	
大和田支部	三	一二八		一二六	
友染工支部	四	五二			
計	二七	一二四六	一四	七八一	
混合支部準備會	三	一四一	一	六二	前年度山崎支部ヲ含ム
赤穂支部	三	二一五			
直屋班	九	一三七	八	七五	

大阪電氣從業員組合

所在地　大阪市港區九條南通一ノ一四四

代表者　山口常次郎

名稱	現有組織 組織互場数	現有組織 組合員数	前年度組織 組織互場数	前年度組織 組合員数	備考
天下茶屋支部	一三	九四	一三	九二	
九条ノ一支部	一	六八	一	六六	
九条ノ二支部	一五	一一八	一五	一二五	
扇町支部	一四	九九	一四	一二二	
天王寺支部	一二	九五	一〇	八五	
高津支部	一四	一二六	一三	一一五	
線路支部	八	二〇五	四	八二	
計	八一	九一二	七〇	七七六	

大阪履物労働組合

所在地　大阪市天王寺区下寺町四ノ一〇

代表者　山口常次郎

名稱	現有組織 組織互場数	現有組織 組合員数	前年度組織 組織互場数	前年度組織 組合員数	備考
舊仕上支部聯合 下寺町支部	五	五五		五四二	
南日東支部	三	四九			
北日東支部	七	六七			
高津支部	五	五二			
御藏跡支部	五	六一			
東北支部	三	三			
浪速支部	四	一三			
製材支部	三	三九			
仕立支部聯合(解散)					
計	三五	三七〇		八四五	

泉州労働組合

所在地　堺市九間町東一丁但シ東十間筋
代表者　油谷寅松

名稱	現有組織 組織互場數	現有組織 組合員數	前年度組織 組織互場數	前年度組織 組合員數	備考
日，本支部	三	一〇〇	二	一二一	
第一支部	三	六〇	七	一〇八	
第二支部	三	三〇	九	六七	
第三支部準備會	二	三〇			
計					
其ノ他		一一	八七		
直屬班		一五	一二〇	六	六九
名稱	現有組織 組織互場數	現有組織 組合員數	前年度組織 組織互場數	前年度組織 組合員數	備考
計		二六	三四〇	三五	四五二

全國映画劇場從業員組合大阪支部

所在地　大阪市此花区汪成町二二
代表者　左古信夫

名稱	現有組織 組織互場數	現有組織 組合員數	前年度組織 組織互場數	前年度組織 組合員數	備考
西分會	九	四六			
東分會	五	二九			
南分會	七	五七			
計	二一	一三二	三二	二六四	

名稱	現有組織 組織互場數	現有組織 組合員數	前年度組織 組織互場數	前年度組織 組合員數	備考
全國映画劇場従業員組合大阪支部	3	40	3	27	
泉州労働組	1	13			
大阪貸物労働組	1	5			
大阪市役所支部	1	5			
大阪鉄道従業員労働組合	1	4			
大阪化学一般労働	1	4			
大阪金属労働	1	5			
計	12	112	3	27	
其他	3	40			

組織人員中本調査ニ関係ナキ者ヲ含ム

備考

一、本表ハ昭和十年十二月末日現在ニ於ケル組織ニ付記入セラレタルモノニシテ其ノ後ノ変更ニ付テハ考慮セラレアルモノニ非ス

二、組織人員ハ組合員ノ外賛助員、準組合員、其ノ他組織ニ関係アル者ヲ含ム

三、其他ノ欄ニハ組織ニ関係アル者ヲ記入シ其ノ内訳ハ備考欄ニ記入セラレタシ

四、組織人員ハ組合員ノ外賛助員、準組合員、其ノ他組織ニ関係アル者ヲ含ム

五、其他ノ欄ニハ組織ニ関係アル者ヲ記入シ其ノ内訳ハ備考欄ニ記入セラレタシ

代表者　左古信夫

名稱	現有組織		前年度組織		備考
	工場組織數	組合員數	工場組織數	組合員數	
西分會	九	四六			
東分會	五	二九			

名稱	現有組織		前年度組織		備考
	工場組織數	組合員數	工場組織數	組合員數	
南分會	七	五七			
計	二一	一三二	三二	二六四	

爭紛議調査表

昭和九年度八月現在

組合名	大阪金屋労働組合	大阪化学一般産業労働組合	大阪運輸交通労働組合	日本紡織労働組合 大阪府支部聯合	大阪履物労働組合	泉州労働組合	全国映画劇場従業員組合 大阪支部	計	前年度大会ニ報告サレシ各數計
件数・参加人員・闘争日数 総計 件数	43	27	12	46	4	5	1	138	284
員人加参	1,435	923	1,695	428	407	176	29	5,093	10,218
数日争闘	781	291	209	138	30	25	31	1,505	3,025
スト ライキ 件数	12	22	1	2		2		39	54
員人加参	797	641	33	74		55		1,600	3,704
数日争闘	422	281	30	43		12		788	911
ストニ入ラザリシ紛争試 件数	31	5	11	44	4	3	1	99	219
員人加参	638	282	1,662	354	407	121	29	3,493	5,476
数日争闘	359	10	179	95	30	13	31	717	3,107
原因 原因	10	2	1	5	2			20	49
求要上値銀賃	3	4			1			8	22
対反下値銀賃		1						1	2
求要払支銀賃	12	9	5	14		2		42	142
対反雇解	7	4		1				12	10
対反鑞所場工	2	2			1	1		6	9
対反業休時賜	1	1						2	1
対反長延間時	4	1	3			2	1	11	28
求要善改過待	7	3	3	26				39	21
他其									
結果別件数 結果	11	3	3	5	2	1		25	47
上値銀賃	2	2			1			5	12
消取下値銀賃		1						1	2
拂支銀賃			1		1			2	1
証保入収低最	3	4	1	3				11	24
消取雇解	18	8	4	11		2		43	103
得獲當手雇解	2	1						3	3
消取査閉場工	1	1				1		3	10
得獲當手休賜	1	1						2	1
消取長延間時	4	3				1	1	9	29
善改過待	1	2						3	3
認承的分部下賃	5	4	4	27				40	21
備考	本年度ハ都従電従ノ斗争ハ記入シ盡キ性質ノモノニ付除外セリ	前年度ノ数計ハ前年度報告ノ数ヨリ都従電従ノ各数計ヲ除キシモノ	原因中 本項目ニナキモノ五件ヲ其他ノ項ニ一括セルモノアリ	結果ノ項目中 本項目ニナキモノ七件ヲ其他ニ一括セリ					

大阪金屬労働組合

工場名又ハ職場名	従業員数	組合員数	原因	発生年月日	参加人員	闘争日数	闘争形態	検束者数	検束延日数	関係支部	結果
神谷ガラス今宮工場	八	四	工場閉鎖	八、七、二	四	七				西成支部	解手獲得本工場戦動
橋本ミシン工場	一八	一〇	待遇改善要求	七、三	一〇	三				東部支部	賃下反対
江川金屋工場	八	四	解雇反対	七、廿四	四	六				解手獲得	
橋本ミシン工場	一八	九	工場閉鎖	七、廿五	九	一〇	スト				
大阪鉄工所築港工場	三五〇	三五〇	解雇反対	八、二四	三五〇	一五	〃	七〇	二七〇	港南支部	解雇取消団体交渉確認
大阪鉄管製造所	七五	七五	賃下反対	八、二九	七五	二〇	〃			鉄心淀川千舟支部	
松井鉄工株式會社	一〇七	七六	解雇反対	九、七	一	三九					
岡田鋳造所	九七	一三	〃	九、一四	一三	七五	スト	一〇	四九	鉄心鋳造	解手獲得
塩山洋傘工場	一九	六ノ	〃	九、一五	六	六サボ				東部支部	〃
久野ラジオ箱製作所	二〇	一三	賃下反対	九、二三	一三	二				十三支部	解手獲得
三Bゴム株式會社	四〇〇	一四〇	解手要求	九、三ノ	一四ノ	四〇	スト	二〇	一四三	鶴町ノ三部	〃
木村林業株式會社	六〇	六〇	工場閉鎖	一〇、一	六〇	二八		一〇〇	一〇〇		

西尾鋳造所	三五	三五	賃上要求	一〇、一四	三五	二				鉄心此花支部	一割値上
浪速製菓合資會社	三五	二四	工場移轉反対	一一、一一	二四	一九	サボ			西成支部	解手獲得
日野屋鉄工所	一〇	一〇	解手制定要求	一一、一五	一〇	一七	〃			春日出支部	貫徹
大阪物産株式會社	二〇	五	解雇反対	一一、一六	四	一二				西成支部	解手獲得
桃谷順天舘	一七五	一〇〇	待遇改善要求	一二、一五	一七五	一一				鉄工支部	賃上賞與獲得
塩本製材所	三三	二八	工場閉鎖	一二、一七	二八	一二	スト			塩本支部	閉鎖取消
日本亜鉛株式會社	一八〇	一八〇	扶助料請求	一二、二一	一	六				春日出支部	扶助料獲得
大阪鉄管製造所	七五	七五	解雇反対	一二、二八	一	三九				淀川支部	取消
三和製材所	三三	二八	契約不履行	九、一、六	二八	三六	スト			塩本支部	解手獲得五二 労仂保証
松井製作所	二〇	七	賃上要求	一、七	七	一二				東部支部	値上獲得三割
西尾鋳造所	三五	三五	〃	一、一一	三五	一				此花支部	〃 一割券
曽野鉄工所	一七	一五	〃	二、六	一五	一三				東部支部	〃 十二銭
伏田鉄工所	二〇	一二	解雇反対	二、二六	一二	五				春日出支部	解手獲得
日ノ出製作所	一六	一六	賃上待遇改善要求	三、二	一六	九	サボ			十三支部	二〇銭値上 解手制定
大阪機械製作所	一四三	一四一	賃上解手制定要求	三、二六	一四三	六七	スト			春日出支部	敗北
大阪鉄管製造所	七五	七五	解雇反対	三、二七	三五	六四	〃			淀川支部	十五名復職 解手獲得

浪速製材所	二八	八	勤務年限打切反対	三、二八	八	二四				浪速製材支部	解手金一封獲得
岡田商店	三三	一一	解雇反対	三、三一	一一	四				港南支部	復職
岩田サドル製作所	三〇	一二	工場閉鎖	四、二	一二	一一	スト			西成支部	解手獲得
大乙製材所	二四	一九	臨休反対	四、一五	一九	七二	〃		二八六	北恩加島支部	〃
辻製作所	二七	二四	〃	五、二五	二四	七				東部支部	臨休手當五割獲得
横江ゴム工場	一二	一二	工場閉鎖	五、二七	一二	三				〃	閉鎖取消
広田製薬所	一五	一〇	解雇	五、三〇	三	五				春日出支部	解手獲得
松井製作所	二五	一二	時間延長反対	六、二	一二	三				東部支部	延長取消
日之屋鉄工所	一一	九	賃上要求	六、一八	一一	一				春日出支部	二〇銭宛値上
高畠肥料工場	七	七	〃	[illegible]	七	二				西成支部	一〇銭値上 定額昇給制獲得
小猿鋳造所	二〇	一七	〃	七、二	一六	二	サボ			〃	一割値上
内外木材工芸株式會社	二〇	二〇	作業制度改悪	七、一〇	二〇	一				千島支部	改悪取消
旭鋼材	二八	二八	工場閉鎖	七、一五	二八	三九	スト			仲鉄支部	解手獲得
千葉金三郎商店	九	七	賃銀値上	八、三	七	一九				朝日支部	一割値上
中谷製材所	二九	一	解雇反対	八、一二	一	六				港南支部	解手獲得
三和製材所	一五	一一	賃下反対條件引継	八、一五	一一	六				〃	賃下妥協

大阪化学一般産業労働組合

工場名又ハ職場名	従業員数	組合員数	原因	発生年月日	参加人員	闘争日数	闘争形態	検挙者数	検束延人数	関係支部	結果
松屋食堂	一九	一三	解雇	八、八、九	一三	七三スト	一二		九〇	食産支部	解雇手獲得
市森蒲鉾店工場	二二	二一	賃下反対	八、一七	二二	一四〃				窯業支部	賃下取消
久栄鍍印刷所	四〇	三四	〃	九、一三	三四	二五〃		二五	八〇	印刷船場支部	賃金部分的承認
新興帽子工場	四五	三〇	賃上要求	九、三八	三〇	一八〃	九		六三	窯業東支部	賃銀値上
日本製粉會社	五〇	三〇	〃	一〇、一五	三〇	一二〃				印刷支部	賃金部分的昇給
第一印刷所	二〇	三	解雇	二、一四	三	一一サボ				印刷支部	解手獲得
浪速殊郷工場	一八	一八	閉鎖休	一三、五	一八	四スト				窯業支部	臨休手當獲得
丸天製材所	七	七	工場閉鎖	一三、六	七	七〃				本部	工場閉鎖反対
丸天製材所	七	七	臨休	一、一〇	七	七〃				本部	臨休取消
久栄鍍印刷所	三五	三五	退職手当制定要求	一、一四	三五	二八〃				印刷船場支部	退職手当制定
今井刷子工場	一八	一八	契約不履行	二、七	一八	一四〃				刷子工支部	履行
浪速殊郷工場	二〇	二〇	解雇	三、二	二〇	一四〃				窯業工支部	解雇取消
北岡消毒所	二一	二一	時間延長	三、一七	二一	一四〃				食産支部	時間延長取消
福流豊工場	二五	一五	解手要求	四、七	一五	一四サボ				本部	解手獲得
天王寺中学食堂	七	六	閉鎖	四、一四	六	七スト				食産支部	解手獲得
中村永錨大阪工場大組	四五	四	解雇	四、一八	四	二〇〃	八	一六		窯業城東支部	〃
越後屋ソース工場	四〇		名儀変更	六、一		二				食産支部	勧説引継
木村蒲鉾店工場	一三	一三	解雇四名	六、三五	一三	三スト				窯業支部	解雇取消賃銀一割値上
カフエーサロン春	一〇		閉鎖	六、二五	一〇	一〇〃				食産支部	解手獲得
大阪造船工組合	計一、〇〇〇	一九六	待遇改善	六、二九	一八〇	一三〃	一五	五三		船工支部	時間短縮最低賃銀制定
宮前蒲鉾工場	八	三	解雇賃下反対	七、一〇	三	七〃				窯業支部	解雇取消賃下部分的承認
朝日ガラス工場	四五	二	解雇	七、一一	二	一三〃					解雇取消
池田蒲鉾店工場	一七	一〇	〃	七、一二	一〇	五〃					〃
西本蒲鉾店工場	一〇	五	賃銀不払	七、一四	五	一三〃					支払

柏原晒工場	八六	五〇	工場閉鎖	七、二五	五〇	一〇	〃					本部	解手獲得
刷子化粧同業組合	一、七一六	二八九	共同作業場管理要求	八、八、一〇	二八九	記シ 誰シ						刷子工支職	団体交渉確容認
計	三三六三	八七一			九二三	二九一		六九	三〇二				

大阪運輸交通労働組合

工場名又ハ職場名	従業員数	組合員数	原因	発生年月日	参加人員	闘事日数	闘事形態	検束者数	検束延日数	関係支部	結果
若田商店	三五	六	解雇反対	八、八、一五	六	五				安治川第二支部	解手獲得
貝島炭鉱 鶴浜貯炭場	七〇	五〇	〃	九、一四	三三	三〇	スト	三〇	四〇	鶴浜支部	六名解雇 解手獲得
東洋商會	一四	一四	待遇改善要求	一〇、九	一四	三	サボ			川口支部	運賃二割五分値上
三井物産	一三〇	五〇	三名解雇	二、一〇	五〇	五				安治川第三支部	解手獲得
広瀬商店（大伸組）	一五	一五	待遇改善要求	一一、一五	一五	三〇				直属大伸分会	賃銀二割五分値上
石炭協会並ニ運般業組合	一、五〇〇	七八六	運賃値上入方徹底	一二、一	一、五〇〇	六一	大衆動員	五	二〇	安治川支職	運賃一割入方賃支給
平井運送店	一五	一〇	解雇反対	一二、五	一	五				築港支部	複職

宗像商會	一五〇	三〇	死亡手當	一二、一五	三〇	一〇				安治川第二支部	手當獲得
今川組	三〇	一五	解雇反対	九、二、一五	一	五				〃第一支部	解手獲得
広瀬商店	一五	一五	健康保険加入	四、一五	一五	一五				直属大伸分會	加入承認 団体協約締結
河原綿行	七〇	五〇	待遇改善	四、一五	二〇	三〇				綿友支部	解退職手当最低賃銀保証
国際通運湊町支店	一一	一一	名儀変更	五、一〇	一一	一〇				〃	雇傭引継
計	二、〇五五	一、〇五二			一、六九五	二〇九		三五	六〇		

日本紡織労働組合大阪府支部联合

工場名又ハ職場名	従業員数	組合員数	原因	発生年月日	参加人員	闘事日数	闘事形態	検束者数	検束延日数	関係支部	結果
沼波メリヤス工場	七〇	四二	人事係排斥	八、一二、五	四二	二五	サボ			沼波支部	貫徹
東洋紡赤穂工場	九六〇	一四〇	解雇反対	九、一、一七	一四〇	一二				赤穂支部	解手獲得
武田发染工場	三八	三八	〃	二、四	三八	大	サボ			友染工支部	複職
沼波メリヤス工場	七〇	四二	賃銀値上	二、八	四二	二一				沼波支部	賃上獲得

全国映画劇場従業員組合大阪支部

工場名又ハ職場名	従業員数	組合員数	原因	発生年月日	参加人員	闘争日数	闘争形態	検束者数	検束延日数	関係支部	結果
東洋紡今宮工場	四〇〇	一二〇	工場閉鎖	四、一八	五三	一四	スト			今宮支部	解手復得
武田发染工場	三八	三八	賃銀値上	五、二	八三	二五				友染支部	賃上獲得
沼波メリヤス工場	七〇	四三	取場変更反対	六、三	四二	六	サボ			沼波支部	毋ヘ徹
赤穂塩田業組合木鉄部	二一	二一	賃銀値上	七、一五	二一	二九	スト			赤穂支部	二割値上
其他			解雇反対十二件		一二						解手獲得十件
〃			賃銀値上二件								復職二件
〃			退職手当其他二十四件								賃銀値上二件
											退職手当其他二十四件
計	一六六七	四八三			四二八	一三八					

工場名又ハ職場名	従業員数	組合員数	原因	発生年月日	参加人員	闘争日数	闘争形態	検束者数	検束延日数	関係支部	結果
新興生造座	二九	二九	待遇改善	八、九、二四	二九	三一	スト	一二	三〇	本部	待遇改善
計	二九	二九			二九	三一		一二	三〇		

大阪履物労働組合

工場名又ハ職場名	従業員数	組合員数	原因	発生年月日	参加人員	闘争日数	闘争形態	検束者数	検束延日数	関係支部	結果
仕上部木履部	二五〇	一八〇	工賃値上要求	八、一〇、九	一八〇	一三				本部	賃上獲得
福島キルク工場	一八	一八	賃下反対	二、二四	一八	八				製材支部	賃下反対
小林製材工場	九	九	臨休反対	九、一五、八	九	三				〃	二十五日保証
雑木部	三〇〇	二〇〇	賃上要求	六、三〇	二〇〇	一六					賃上貫徹
計	五七七	四〇七			四〇七	三〇		三五	四〇		

泉州労働組合

工場名又ハ職場名	従業員数	組合員数	原因	発生年月日	参加人員	闘争日数	闘争形態	検束者数	検束延日数	関係支部	結果
橋本製薬所	四〇	三〇	臨休	八、八、一	三〇	七	スト			本部	臨休手当獲得
日ノ本鉄工所	九〇	八〇	人員整理	八、二	八〇	四				日本支部	十八名解雇手当獲得
宮崎鉄工所	三〇	二〇	解雇一名	九、一〇	二〇	五				沖ノ支部	手当獲得
大陽セメント工業所	三五	一九	退遇改善要求	九、一五	二五	五	スト			本部	賃銀一割値上
福田鍍金工場	三二	二一	〃	九、二〇	二一	四				〃	待遇改善
計	二二七	一七〇			一七六	二五					

全国労働組合同盟大阪聯合會役員一覧表

昭和九年九月二十二日改選

會長　山口常次郎　調査部長　鹿嶽鉄也
主事　鈴木悦次郎　青年部長　西風金之助
財政部長　桑島南海士　婦人部長　鶴五三
爭議部長　大森輝一　教育部長　井上良二
宣傳部長　河野勇　政治部長　山口昌一
出版部長　盛田文治　事業部長　田井章
記錄部長　矢野武雄　組織部長　山本繁善
法律部長　園安進　辯論部長　椿繁夫

重なる執行委員

金属	結城磯次	紡織	東久太郎
化学	西尾重一	電従	岩佐久人
運輸	藤井敬夫	全映	佐藤等
都従	飯田宗次郎	泉州	藤原寅吉
履物	今井勝造		

全国労働組合同盟現勢一覧

本部　東京市神田區東福田町三
創立　昭和五年、六月
組織状態　七聯合會一四七組合
　組合員数　四二、一三六名　内女六、四六二名
系統　社會民主々義
　日本労働組合會議加盟
支持政党　社會大衆党
機関紙　「全国労仂新聞」月二回発行
綱領

一、我等は団結の威力を以て労仂條件の改善を図り進んで労仂階級の解放を期す
一、我等は強固なる組織と有力なる戰術を以て資本家階級の搾取と圧制に対し、徹底的に斗爭せんことを期す
一、我等は階級的立場に立ち無産階級的政治勢力の拡大を期す

役員

中央委員長　河野　密
主事兼會計　菊川忠雄
関西事務局長　鈴木悦次郎
中央委員　山口常次郎
　茅野　眞好
　井上良二
　高野岩三郎
　棚橋小虎
　川上丈太郎
　森戸　辰男
　鶴　五三
　天満芳太郎
　高橋松次
　斉藤忠和

顧問

各専門部長

中央爭議部長　山口常次郎
組織宣傳部長　高橋渉
政治部長　菊川忠雄
調査部長　後藤貞治
教育部長　井上良二
法律部長　田万清臣
青年部長　鶴五三
婦人部長　井上良二
国際部長　河野密
出版部長　菊川忠雄

加盟組合一覧

（大阪聯合會ハ別表三盟セルヲ以テ略ス）

組合名	創立年月日	組合員数（）内ハ女	所在地	代表者
東京聯合會				
関東化学一般労働組合	昭五、八	一、六二二（三二五）	東京市神田区東福田町三	茅野寛好
関東金属産業労働組合	昭八、四	八六〇（八〇）	〃	岩内善作
関東木材産業労働組合	昭四、一〇	四三五（一七）	〃	菊川忠雄
日本運輸交通労働組合	昭五、六	一、九〇〇	〃	浅沼相次郎
東京乗合自動車現業員會	昭八、六	六五五（二七〇）	〃	河野密
全国聯合劇場従業員組合	大四、一〇	八四九（一五二）	〃	高橋渉
東京地方自由労働者組合	昭六、一二	二、四四五	〃	静田錦波
関東革技工組合	昭二、一〇		荒川区南千住町二ノ四	浅沼相次郎
高知聯合會				
高知印刷出版労働組合	昭五、六	六六〇（七〇）	高知市石井町石立	関種藏
高知製紙労働組合	昭六、六	一二〇（四三）	〃	小笠原國躬

海南合同労働組合	昭四、七	三六〇（二一）	兵庫縣加古郡高砂町農人町	西川毅
播州化学産業労働組合	昭六、一〇	四五〇（四五〇）	尼ヶ崎北城内 九七	福島玄
阪神合同労働組合	大一五、一一	二五〇	〃	〃
阪神金属労働組合	〃	一二〇	神戸市神戸色海岸通ノ二、四	永井一元
神戸聯合會			廣島縣福山市中市 四〇三	久下本右
福山労働組合	昭七、六	三、二〇〇	〃 松永町東町上ノ町	〃
中国履物労働組合	昭三、二	四五五（八二）	廣島市国泰寺町 一三〇	佐竹新市
廣島統一労働組合	昭六、八	二五〇	福井縣敦賀町新栄町	山口小太郎
全設営合同労働組合	昭七、一一	三二〇	京都市田茶屋中新道下ル	辻井民之助
京都統一労働組合	昭六、七	二〇〇	和歌山市南汀町一	雪下健三
和歌山統一労働組合	昭八、三	三〇八（二三）	大津市石山鳥居川町一	元持佐太郎
滋賀化学一般産業統一労働組合	昭八、二	二二、（四二）	神奈川労働組合（準）	天満芳太郎
神奈川労働組合（準）	昭七、一一	三八〇（二〇）	**栃木縣聯合會**	
栃木縣聯合會	昭五、六	一、三六六	郡山労働組合	石山寅吉
郡山労働組合	大一五、七	一七五	郡山市古館 三二	田中初勝
東北合同労働組合	昭二、三	九〇	八戸市古館泉下一二	西村菊次郎

函館地方労働組合協議會	昭七、一二	一、一七七（一五〇）	鶴本徳太郎
日本紡織労働組合	昭二、二	五五六一（四六一二）	上條愛一
日本鑛一大組合	大九、一〇	九五〇	高祖二夫

函館市大森町六四	
東京市神田区東福田町三	
〃	

昭和九年十月廿五日 印刷
昭和九年十月卅日 發行

編輯發行
兼印刷人 高田儲造

發行所 勞働資料社
大阪市此花區上福島中三丁目
福ビル（二十四號室）
電話 福島㊲一八二五番